

編集を終えて

この報告書の編集を初めて半年、原稿など書いたことのない人たちが、議論をし、試行錯誤しながらやっとたどり着いた報告書です。学問的な価値については疑問点も多いと思いますが、私たちとしては大いに満足できるものと考えております。

忙しい中、眠い目をこすり何度も何度も書き換えました。この間たくさん勉強もできました。これらひとつひとつの結晶がこの報告書なのです。

残念ながら締切に間に合わなかった会員もいます。次の機会にはぜひとも頑張って投稿をお願いしたいと思います。

また、京都大学大学院農学研究科の小田教授をはじめ多くの先生方のご指導とご協力がありました。本来であれば、大学として学術的な研究論文を出すべきなのでしょうが、先生方の寛容な心におすがりし、単なる報告書として出版させていただくことと致しました。心より感謝いたします。

私どもは今後も引き続き、定義の問題や伝承制度、活用研究などを行って参るつもりです。ご協力ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

2015年2月吉日

おばんざい研究会 事務局長 川淵智子

おばんざいに関する報告書（本書の内容の無断転用を禁じます）

平成27年3月10日発行

編集・発行 おばんざい研究会

事務局

京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院 農学研究科 小田研究室内